

国・都・区の教育施策

- ・ 新学習指導要領移行期間
- ・ 第2期教育振興基本計画
- ・ 東京都教育ビジョン(第4次)
- ・ みどりの風吹くまちビジョン～新しい成熟都市・練馬をめざして～
- ・ 平成31年度教育振興部教育指導課の主要施策

確かな学力

「考え表現する子」

自ら学び確かな学力をつける

- ① 「分かる・できる授業」による基礎基本の定着
 - ・ 個に応じた指導の工夫
 - ・ 算数習熟度別少人数指導(全学年で実施)
 - ・ 漢字、計算の定着(ドリル学習・東京ベーシックドリル)
 - ・ ユニバーサルデザインを意識した授業
 - ・ 分かる・できる授業を目指した授業革新
- ② 「主体的・対話的で深い学び」を促す授業の推進
 - ・ 言語能力の確実な育成
 - ・ 児童の学習への意欲や思考力・判断力および表現力を高める。
 - ・ 既存の知識・技能を活用しながら自ら課題を発見し解決に向けて学習の仕方を身に付ける。(問題解決的な学習)
- ③ 読書の習慣化と読書教育の充実
 - ・ 南田中図書館・学校図書館の活用
 - ・ 朝読書の全校取組
 - ・ 読み聞かせボランティアによる読書活動の推進
- ④ 幼保小連携教育・小中一貫教育の推進
 - ・ 入口(入学期)と出口(卒業期)を大切にした指導
 - ・ 近隣幼稚園、保育園、南が丘中学校との連携

目指す教師像 「学び続ける愛情のある教師」

- ・ 教育のプロとして、一人ひとりの子供のよさや可能性を引き出す肯定的な指導を徹底する。
 - ・ チーム「ナンタナ」を意識し、常に組織的な対応・教育活動を実践する。
- ① 研究と修養に励み、教師力を高め続ける教師
 - ② 子供の幸せ、自己実現を願って、愛情を注ぐ教師
 - ③ 「教育は人なり」教師が最大の教育環境であることを自覚し、学び続ける教師

豊かな心

「助け合う子」

相手に優しさ、思いやりをもって行動する

- ① 温かな人間関係づくり
 - ・ 道徳科の授業改善
 - ・ 異学年交流活動の充実
 - ・ みなみん学級との交流
 - ・ コミュニケーション能力を高める。(聴く力・温かい言葉遣い)
 - ・ 気持ちの良いあいさつ、返事の徹底
 - ・ 自主的・実践的な活動で自治的な能力を高める
 - ・ 集団生活における規範意識の向上
- ② いじめや不登校への適切・迅速な対応
 - ・ 生命の尊重
 - ・ 人権意識の向上、人権を大切にする空気
 - ・ 教育相談の充実
- ③ オリンピック・パラリンピック教育を通じた内面の醸成
 - ・ 子供に伝える2つの心(思いやりの心・おもてなしの心)
 - ・ 国際理解、伝統文化理解教育を実践

学校評価(教職員・保護者・地域の願い)

- ・ 自分の思いや考えを表現できる子になってほしい。
- ・ 自分から考えて(自分で考えて)表現できる子になってほしい。
- ・ 相手に思いやりをもって行動する子になってほしい。
- ・ 人とのかかわり方を身に付けてほしい。
- ・ たくましく、最後までやりぬく子になってほしい。
- ・ いきいきと生きぬく子になってほしい。

健やかな体

「がんばりぬく子」

たくましく最後までやりぬく

- ① 運動能力向上への意識や実践力の向上
 - ・ 体育科授業の改善(みんなが楽しく力一杯運動する)
 - ・ 体力向上への全校取組「体力グングンUP」(持久走・縄跳び)
 - ・ 全校児童による外遊びの実施
 - ・ 新設された北校庭の活用
- ② 健康な体への意識や実践力の向上
 - ・ 給食だより、保健だよりによる啓発
 - ・ 食育、健康教育の推進
- ③ 安全安心に向けた取組の推進(危険予知・回避能力の育成)
 - ・ 情報モラル教育の充実(SNS東京ルール・練馬区ルール)
 - ・ 安全教育(災害時・不審者対応等)、セーフティー教室の実施

家庭や地域との協同・協働

- ① 家庭での基本的な生活習慣の確立(早寝早起き・朝ごはん)
- ② 家庭と共に進める学習の推進(家庭学習・道徳ノート)
- ③ 保護者・地域と協働して進める教育活動(よむよむ隊・地域未来塾など)
- ④ 地域力を生かした放課後居場所作り「みなみん広場」

校内研究(外国語活動)

「主体的に学びに向かい、関わり合う児童を育てる」

～すすんでコミュニケーションを行う授業の工夫～

新学習指導要領の完全実施に向けて、研究授業を中心とした教科研究を進めることで、より一層の専門性や指導の工夫等を追究していく。

学校標語 目指す子供像(目指す学校像)



笑顔かがやき 優しさいっぱい

- ① 興味関心を抱いて、主体的に考え学習を進める子
- ② 最後までやり遂げる子
- ③ 人を大切にする優しさ、思いやりのある子
- ④ 保護者、地域、学校を取り巻く全ての人々も笑顔でかがやき、優しさであふれる学校

特別支援教育の充実

- ① 通常の学級との交流、および共同学習の充実(社会性+主体性)
- ② 特別な支援が必要な児童への配慮
- ③ 学年の枠を越えた習熟度別学習
- ④ 日常生活とむすびついた学習展開
- ⑤ みなみん学級の教諭が通常学級において、理解教育を実施
- ⑥ 就学に関する相談体制(見学・体験)